

## ファッション好きの若者に高評価 さまざまなエステ効果に期待 MINERA PATCH ストーンマーケットが展開

創業28年を迎えた株式会社ストーンマーケット(福岡県福岡市、中村泰二郎社長)が、今春、健康にもファッション性にもこだわったアクセサリ感覚で身に付けられる待望の新商品「MINERA PATCH(ミネラパッチ)」を発表。8月1日には六本木セルオクタゴン



で、ミネラパッチ・ナイトを開催した。ミネラパッチは磁気と天然石を組み合わせた磁気治療器(管理医療機器)で、素肌に直接貼るだけで首や肩のコリ、足のむくみ、目の疲れ、肌のハリなど、多くの女性が抱えるトラブルに作用。コリ改善、血行促進、むくみ解消といったさまざまなエステ効果が期待される。

イメージモデルには、女性から注目を集めるモデルで女優の西内まりやさんを、ファッションアイコンとして起用。イキイキと輝き、美しく洗練された女性をイメージしたMINERA PATCHの全国的なプロモーションも開始された。

ミネラパッチ・ナイトでは、西内まりやさんによるコメントが動画で流れたほか、ミネラパッチのアンバサダーに就任した、ざわちんさんが登場。ゲストにはDJでんちむ、世界一のメンズボーラダンサーCIMA、青木開による特別ステージが演出され、会場を盛り上げた。

ツイッターやインスタグラムでも若年層によるツイートが多く、「貼るだけでエステ効果」「おしゃれな磁気治療器」「キラキラが

肩こりに悩む若者が多いことにも気付かされる。

ミネラパッチの開発には、鍼灸のエキスパートで福岡県鍼灸マッサージ師会会長・古賀慶之助氏をはじめ、長年の製造実績を誇る医療機器メーカーとストーンマーケットの3社が共同開発。200ミリテスラの強い磁気やパワーストーンを用い、効果の高さに徹底的にこだわっている。また、家庭用永久磁石磁気治療器として、政府による管理医療機器の認証を取得。一部の商品是一般医療機器としての認可を取得。さらに日本初となる方式を採用した製品も現在特許出願中だ。

そのうえ、肌に貼っても違和感のない透明ウレタンフィルムを使用。上品で美しいラインストーンの輝きは、その日のコーディネートに合わせたアクセントにぴったりと、アクセサリ感覚で身に付けられ、高いファッション性を発揮することで若者に受け入れられている。今までの磁気治療器にはない、ファッション性にエステ効果を実感できる商品と話題となっており、老若男女に広がっている。

MINERA PATCHは、血行やコリの改善などに効くとされる最高200ミリテスラの磁気、心身のリラックスにも効果が期待できるラインストーンや水晶、フラワータンテブによる全7種類。心身の効果や好みのデザインに合わせることができ、アクセサリショップやジュエリーショップやメガネショップにも適している。

「ラウンド型」は、丸みがあり口がややすぼまったタイプで、飲み口より下の部分の大きき丸く膨らんだつぼみのような形状が香りを含みこみ、味わいを引き立てる効果をもたらす。ボトムの丸い形状からゆらゆらとスイングする様子も楽しめる。「ベル型」は、飲み口が上部に向かって広がっているベルのようなフォルム



「父は祖国を信じて逝けり」(岸上大作歌集より) 戦争のその先にあったもの

今年も8月15日に全国戦没者追悼式が行われる。8月は戦争とその犠牲について思い起こされる月でもある。太平洋戦争において将兵230万、民間人80万が亡くなったと推計されている。この310万という死者の数は当時の人口の約5%にあたる。日清戦争では戦死者約1万3千人、日露戦争では約8万人である。比較すればいかに多くの若者が戦場で命を落としたか、その数には愕然とする。なぜあのような無謀な戦争を始めてしまったのかという

「しゃれ」などポジティブなコメントが目立つ一方で、

貴金属の老舗ギンザタナカは、「18金ぐい呑み」(税込参考価格:1,195,600円)、「ラウンド型」(税込参考価格:1,127,000円)「ベル型」の全2種)を9月18日よりギンザタナカ直営店及びオンラインショップで販売する(税込参考価格は、金店頭小売価格(税込)9,800円/gで計算)。

貴金属を用いたクオリティの高いジュエリーや工芸品を企画・販売するギンザタナカでは、近年、金への注目の高まりを受け、18金や純金製のカタリ、酒器など、食卓を彩るゴールド製品にも更に人気が集まっている。今回、日々の生活に癒やし豊かさを演出するモダンな酒器の提案として、形状の異なる18金製の「ぐい呑み」2種をギンザタナカの酒器のラインアップに新たに追加する。

「ラウンド型」は、丸みがあり口がややすぼまったタイプで、飲み口より下の部分の大きき丸く膨らんだつぼみのような形状が香りを含みこみ、味わいを引き立てる効果をもたらす。ボトムの丸い形状からゆらゆらとスイングする様子も楽しめる。「ベル型」は、飲み口が上部に向かって広がっているベルのようなフォルム

側を見極めて参戦すれば、戦後の日本には北は樺太、東は満州国、南は南太平洋までを版図とする大帝国の道が開けていたはずなのに、短慮ながらいら立ちを覚えることがある。短慮と述べたのは、無謀とも思える日米戦争を避け無傷で戦後を迎えたときに、そこに現れたはずの国は現在のような曲がりなりにも平和と民主主義と国民主権を根底に据えた国ではなく戦前のままの大日本帝国そのものであるという現実が見えるからである。

悔いが湧き上がってくるのは自然の感情である。戦争は避けられずたはざだという識者も多い。私などは、せめて国際的に中立的立場で臨み、のらりくらりと情勢をやり過ごし勝者の

明治憲法は存続し天皇絶対性は確固として国民生活の隅々にまで浸透し、軍部はますます傲慢にますます権力を牛耳り議会制民主主義は圧迫されたままに違いない。地主制の弱小作人は解放されず財閥は解体もせず、婦人参政権の普及も怪しいものである。軍人・官僚エリートが情報を独占し内務機関である特高警察、憲兵が左翼活動に目を光らせ国民を支配する体制、このあり得たもう一つの戦後を我々は受け入れるだろうか。

それではあの戦争に負けて「良かった良かった」と言うべきだろうか。我々が生きている戦後体制を是とする立場から考えればそういう理屈にはなる。けれども将兵たちは負けるために戦ったわけではあるまい。彼らの奮闘に歴史の未来から「負けて良かった」と言うのはあまりにも酷である。「学徒兵の苦悶訴う手記あれど父は祖国を信じて逝けり」(意思表示より)。歌人岸上大作が歌った無名戦士の祖国を信じて死んでいった思いは戦後の繁栄と交差する

のか 戦没者の犠牲の上に戦後の繁栄があると言うがそれは戦後を生きた者たちの都合のいい歴史解釈のように思えてならない。かの戦争で勝利すればあるいは戦争を避ければ明治憲法の体制下を生きることになり、負けて310万の戦没者を生みアメリカの占領下で民主主義的改革を強いられ平和と繁栄を得るといふのは引き裂かれるような矛盾である。どこかで我々は間違えたのだ。来た道をもう一度辿ってみるほかはない。維新の第一歩のところで明治憲法の中に尊王の思想を組み込んだことなのか、それとも尊王の思想と政治の距離感の問題なのか、あるいはまったく別の視点があるかもしれない。ただ言えることはあの戦争から我々はまだまだ引き出さねばならない思想的課題があるということだ。その姿勢こそが祖国を信じ殉じた230万将兵への「鎮魂」と「慰霊」に応える道だと思える。

貧骨 cosmoloop.22k@nifty.com



## 食卓を彩る金製品に 人気集まる ギンザタナカが、ぐい呑み発売

で、細身ですっきりとしているため、繊細な香りのお酒でもしっかりと香りを捉えることができる。いずれのタイプもふちを薄くしているため口当たりが上品で、お酒の繊細な味や香りをより深く味わうことができ

る。「18金ぐい呑み」は、日本酒だけでなくワインやウイスキーなど様々な種類のお酒にも合うよう、シンプルなデザインを採用。ぐい呑み表面に美しい星のような模様を施す表面加工によって、ぐい呑みを持つ手を動かすたびにキラキラと輝く。記念日や特別な日のおもてなしだけでなく、毎日の晩酌など日常のあらゆるシーンで金の輝きを味わうことができる逸品となっている。また、ディップボールとして使用することも可能だ。

「父は祖国を信じて逝けり」(岸上大作歌集より) 戦争のその先にあったもの

側を見極めて参戦すれば、戦後の日本には北は樺太、東は満州国、南は南太平洋までを版図とする大帝国の道が開けていたはずなのに、短慮ながらいら立ちを覚えることがある。短慮と述べたのは、無謀とも思える日米戦争を避け無傷で戦後を迎えたときに、そこに現れたはずの国は現在のような曲がりなりにも平和と民主主義と国民主権を根底に据えた国ではなく戦前のままの大日本帝国そのものであるという現実が見えるからである。

のか 戦没者の犠牲の上に戦後の繁栄があると言うがそれは戦後を生きた者たちの都合のいい歴史解釈のように思えてならない。かの戦争で勝利すればあるいは戦争を避ければ明治憲法の体制下を生きることになり、負けて310万の戦没者を生みアメリカの占領下で民主主義的改革を強いられ平和と繁栄を得るといふのは引き裂かれるような矛盾である。どこかで我々は間違えたのだ。来た道をもう一度辿ってみるほかはない。維新の第一歩のところで明治憲法の中に尊王の思想を組み込んだことなのか、それとも尊王の思想と政治の距離感の問題なのか、あるいはまったく別の視点があるかもしれない。ただ言えることはあの戦争から我々はまだまだ引き出さねばならない思想的課題があるということだ。その姿勢こそが祖国を信じ殉じた230万将兵への「鎮魂」と「慰霊」に応える道だと思える。

貧骨 cosmoloop.22k@nifty.com

新作をはじめ店頭活性化商材など  
エスジェイ ジュエリーの宝飾展示会  
8月30日/日本橋ホール

新作や店頭活性化商材を揃えたエスジェイ ジュエリー(株)の秋の宝飾展示会「AUTUMN JEWELRY COLLECTION 2023」が、8月30日、10時~16時30分まで、日本橋ホールで開催される。今回は、「NINA RICCI 2023

今回のローンチを皮切りに、グラフのジュエリーを美しく纏ったSANAにフォーカスした様々なビジュアルの広告キャンペーンが日本で独占的にスタート。第一弾のビジュアルは、彼女の生き生きと輝くパーソナリティを引き立てる、グラフが誇る極上のイエローダイヤモンド ハイジュエリーコレクションを纏ったSANAが、まさに喜びと美しさの象徴としてデジタルやソーシャルメディアを中心に登場。イエローダイヤモンドはハウス オブ グラフの代名詞と言える存在であり、今回のビジュアルでSANAが着用した、力強いデザインと最高峰のクラフトマンシップを用いて制作された極上のイエローダイヤモンドコレクションは、この上ない輝きを秘め、比類ない美しさを放っている。

計報 平野雅彦氏が逝去  
栄光ホールディングスの平野雅彦社長(69歳)が7月30日に逝去した。故人平野氏自身が生前に遺した「家

明治憲法は存続し天皇絶対性は確固として国民生活の隅々にまで浸透し、軍部はますます傲慢にますます権力を牛耳り議会制民主主義は圧迫されたままに違いない。地主制の弱小作人は解放されず財閥は解体もせず、婦人参政権の普及も怪しいものである。軍人・官僚エリートが情報を独占し内務機関である特高警察、憲兵が左翼活動に目を光らせ国民を支配する体制、このあり得たもう一つの戦後を我々は受け入れるだろうか。

それではあの戦争に負けて「良かった良かった」と言うべきだろうか。我々が生きている戦後体制を是とする立場から考えればそういう理屈にはなる。けれども将兵たちは負けるために戦ったわけではあるまい。彼らの奮闘に歴史の未来から「負けて良かった」と言うのはあまりにも酷である。「学徒兵の苦悶訴う手記あれど父は祖国を信じて逝けり」(意思表示より)。歌人岸上大作が歌った無名戦士の祖国を信じて死んでいった思いは戦後の繁栄と交差する

「父は祖国を信じて逝けり」(岸上大作歌集より) 戦争のその先にあったもの

側を見極めて参戦すれば、戦後の日本には北は樺太、東は満州国、南は南太平洋までを版図とする大帝国の道が開けていたはずなのに、短慮ながらいら立ちを覚えることがある。短慮と述べたのは、無謀とも思える日米戦争を避け無傷で戦後を迎えたときに、そこに現れたはずの国は現在のような曲がりなりにも平和と民主主義と国民主権を根底に据えた国ではなく戦前のままの大日本帝国そのものであるという現実が見えるからである。

悔いが湧き上がってくるのは自然の感情である。戦争は避けられずたはざだという識者も多い。私などは、せめて国際的に中立的立場で臨み、のらりくらりと情勢をやり過ごし勝者の

明治憲法は存続し天皇絶対性は確固として国民生活の隅々にまで浸透し、軍部はますます傲慢にますます権力を牛耳り議会制民主主義は圧迫されたままに違いない。地主制の弱小作人は解放されず財閥は解体もせず、婦人参政権の普及も怪しいものである。軍人・官僚エリートが情報を独占し内務機関である特高警察、憲兵が左翼活動に目を光らせ国民を支配する体制、このあり得たもう一つの戦後を我々は受け入れるだろうか。

それではあの戦争に負けて「良かった良かった」と言うべきだろうか。我々が生きている戦後体制を是とする立場から考えればそういう理屈にはなる。けれども将兵たちは負けるために戦ったわけではあるまい。彼らの奮闘に歴史の未来から「負けて良かった」と言うのはあまりにも酷である。「学徒兵の苦悶訴う手記あれど父は祖国を信じて逝けり」(意思表示より)。歌人岸上大作が歌った無名戦士の祖国を信じて死んでいった思いは戦後の繁栄と交差する

のか 戦没者の犠牲の上に戦後の繁栄があると言うがそれは戦後を生きた者たちの都合のいい歴史解釈のように思えてならない。かの戦争で勝利すればあるいは戦争を避ければ明治憲法の体制下を生きることになり、負けて310万の戦没者を生みアメリカの占領下で民主主義的改革を強いられ平和と繁栄を得るといふのは引き裂かれるような矛盾である。どこかで我々は間違えたのだ。来た道をもう一度辿ってみるほかはない。維新の第一歩のところで明治憲法の中に尊王の思想を組み込んだことなのか、それとも尊王の思想と政治の距離感の問題なのか、あるいはまったく別の視点があるかもしれない。ただ言えることはあの戦争から我々はまだまだ引き出さねばならない思想的課題があるということだ。その姿勢こそが祖国を信じ殉じた230万将兵への「鎮魂」と「慰霊」に応える道だと思える。

貧骨 cosmoloop.22k@nifty.com

「父は祖国を信じて逝けり」(岸上大作歌集より) 戦争のその先にあったもの

側を見極めて参戦すれば、戦後の日本には北は樺太、東は満州国、南は南太平洋までを版図とする大帝国の道が開けていたはずなのに、短慮ながらいら立ちを覚えることがある。短慮と述べたのは、無謀とも思える日米戦争を避け無傷で戦後を迎えたときに、そこに現れたはずの国は現在のような曲がりなりにも平和と民主主義と国民主権を根底に据えた国ではなく戦前のままの大日本帝国そのものであるという現実が見えるからである。

悔いが湧き上がってくるのは自然の感情である。戦争は避けられずたはざだという識者も多い。私などは、せめて国際的に中立的立場で臨み、のらりくらりと情勢をやり過ごし勝者の

明治憲法は存続し天皇絶対性は確固として国民生活の隅々にまで浸透し、軍部はますます傲慢にますます権力を牛耳り議会制民主主義は圧迫されたままに違いない。地主制の弱小作人は解放されず財閥は解体もせず、婦人参政権の普及も怪しいものである。軍人・官僚エリートが情報を独占し内務機関である特高警察、憲兵が左翼活動に目を光らせ国民を支配する体制、このあり得たもう一つの戦後を我々は受け入れるだろうか。

それではあの戦争に負けて「良かった良かった」と言うべきだろうか。我々が生きている戦後体制を是とする立場から考えればそういう理屈にはなる。けれども将兵たちは負けるために戦ったわけではあるまい。彼らの奮闘に歴史の未来から「負けて良かった」と言うのはあまりにも酷である。「学徒兵の苦悶訴う手記あれど父は祖国を信じて逝けり」(意思表示より)。歌人岸上大作が歌った無名戦士の祖国を信じて死んでいった思いは戦後の繁栄と交差する

のか 戦没者の犠牲の上に戦後の繁栄があると言うがそれは戦後を生きた者たちの都合のいい歴史解釈のように思えてならない。かの戦争で勝利すればあるいは戦争を避ければ明治憲法の体制下を生きることになり、負けて310万の戦没者を生みアメリカの占領下で民主主義的改革を強いられ平和と繁栄を得るといふのは引き裂かれるような矛盾である。どこかで我々は間違えたのだ。来た道をもう一度辿ってみるほかはない。維新の第一歩のところで明治憲法の中に尊王の思想を組み込んだことなのか、それとも尊王の思想と政治の距離感の問題なのか、あるいはまったく別の視点があるかもしれない。ただ言えることはあの戦争から我々はまだまだ引き出さねばならない思想的課題があるということだ。その姿勢こそが祖国を信じ殉じた230万将兵への「鎮魂」と「慰霊」に応える道だと思える。

貧骨 cosmoloop.22k@nifty.com

# CONNECTING THE JEWELLERY WORLD

18 - 22 / 9 / 2023  
AsiaWorld-Expo · Hong Kong

20 - 24 / 9 / 2023  
Hong Kong Convention and Exhibition Centre

3,000+ Exhibitors from 40+ countries

40+ Theme Pavilion

The World's Number One Fine Jewellery Event

To Exhibit: T +852 3709 4991 | E salesjgf@informa.com To Visit: T +852 3709 4992 | E visitjgf@informa.com